



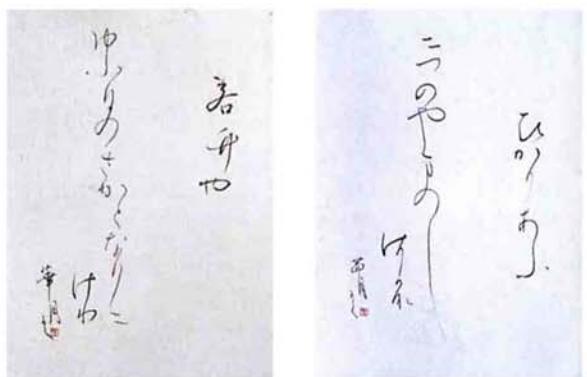
# 広報 よいと

2003. 6月号 No.444

## CONTENTS (目次)

楽山苑ライトアップ	2・3
優良農家表彰	4
フォトトピックス	5~7
お知らせ	10・11
くらしのカレンダー	14

## ●泊如会●



丸山千枝子  
(蔵小路)

瀧谷久子  
(上町)

## MY HOBBY



「藤」

丸山五作(下丁)

## 広報クイズ

さあ!あなたもチャレンジ

次の問題の答えを  
はがきに書いてお送りください。  
抽選で5名の方に図書券を差し上げます。

〈問題1〉今年で12年目を迎えた花いっぱい運動で与板町連合老人福祉会の協力のもと、5,670本植栽された花は?

〈問題2〉5月18日のディスクゴルフ大会で、見事2年連続優勝を果たした町内は?

〈問題3〉始まって以来、最多の入苑者のあった楽山苑ライトアップ。  
昨年の1.8倍を数えた今年の入苑者数は?

応募方法: はがきに答えと住所(町内名で可)、氏名、年齢をご記入の上、次の宛先へお送りください。なお、広報へのご意見、ご要望なども書き添えていただければ幸いです。

応募先: 〒940-2492(役場専用)  
与板町役場 総務課「広報クイズ」係  
締め切り: 6月25日(当日消印有効)

ライトアップの会場でボランティアの皆さんの説明やもてなしを見て、樂山苑の良さを伝えたいという熱意と知識の深さに驚かされました。準備等、人の目に触れない部分も含め、運営委員会の方達をはじめとする皆さんは私の想像も及ばない努力をされた事だと思いますが、扱うものは違えど、皆さんのあの姿から、ものを伝える事の素晴しさと難しさを教わった気がします。今月で広報担当になりましたが、皆さんに喜んで貰えた事と嬉しいです。今年が経ちます。最終夜に見た、皆さんの表情に満ちていた充実感を目標にしようと思います。大変お疲れ様でした。良いものを見せていました。だき本当に難うございました。

(広報担当  
近藤)

## 編集後記

はじめまして 6月で1歳になる姫莉です!  
まだハイハイがあんまりできなくて毎日あんよの練習してるよ!  
この間パパとママと公園行ってすべり台すべったんだあ!!  
友達いっぱいいくつってみんなと元気いっぱい遊びたいからこんな姫莉をヨロシクね♡



ほん だひめり  
本田姫莉さん  
《広野》  
父 将和さん  
母 彩さん

わが家の  
アーバル

# 歳月が光と纏つて歌いたす



歌いたす  
ボランティア清掃

坂屋11代当主「三輪潤太郎」の写真がじつとこちらを見下ろしている。毎年この時期になるとたくさんの人たちの视线を集める潤太郎サン、何だか見るたびに若返っている気がするはどういうわけだろう。(こちらが歳をとるつて)

晴天に恵まれた最終日。苑内は午後のサブイベントを中心に行なわれた。芦田さん、川島さんによる津軽三味線の力強い撥さばきに酔いしれ、高橋さんの鍛え上げられた喉に日本民謡の醸酬味を味わった。曲間のお喋りも楽しく、演奏者の飾らない人柄に魅了されたひとときだった。

さて、まだまだ最終日の消灯までは気を緩めてはいられない。芳名帳を覗くと、今年は特に周辺の郡部を越え遠隔地の市部からの来訪者が増えている。「古き佳きものが残つていい」となれば、どんな所でも車を飛ばして人は訪ねてくるものなのだ。観光産業化した

大イベントとは異なる、小さな「地域からの発信」が人々の心をとらえ潤いを与える、そんな時代に入つたことをつくづく感じさせられた。

ちょうど井伊神社の祭礼と重なつたこともあつて、樂山苑の真下を笛や太鼓の音と共に「社壇」がお渡りになり、来苑者を喜ばせた。町に伝わるさまざまな歴史の糸が、結び合わされ繋がりをもつて、現代に生きる私たちの風土を形づくつている。気持ちをこめて苑の解説案内ができるよう、さらに自分自身を高める努力をしなければ…。

今年もジンクスは破られなかつた。樂山亭での演奏会は雨に遭つたことがない。観音様が耳を傾けていなさるのか

10日間の総入苑者数5250名。皆様に感謝

(5月18日)

3-H15.6月号

## ひやあ、一晩に千人の来苑者！

10日間のライトアップ期間も余すところあと2日となる。今回は土・日が2回入ったためか、はたまた新聞・テレビ等報道機関が取り上げてくれたためか、来苑者数が大幅にアップ！まさに嬉しい悲鳴である。

そして今宵はいよいよ、メインイベントの茶会を迎える。それにしても、点灯直後から樂山亭をめざし次から次へと寄せる人の波に、驚きは隠せない。石垣の坂道は小砂満ち、それに呼応するように手際よく「茶席」が整えられる。特設の駐車場もどこも満

杯。誘導、受付、案内、進行役割分担どおり、数十名のスタッフが持ち場につく。事務室を踏みさざめく人の気配で、やがて、夕闇が降り、夜の深緑をバックに「樂山亭」が光の中に浮かび上がる。庭園の一隅からゆつくりと流れだすのは八久保さん、柴木さんによる箏と尺八の流麗な調べ。風雅は最高潮を迎える。「歳月が光を纏つて歌いだす」瞬間だ。

## めでたく大団円

晴天に恵まれた最終日。苑内は午後のサブイベントを中心に行なわれた。芦田さん、川島さんによる津軽三味線の力強い撥さばきに酔いしれ、高橋さんの鍛え上げられた喉に日本民謡の醸酬味を味わった。曲間のお喋りも楽しく、演奏者の飾らない人柄に魅了されたひとときだった。

さて、まだまだ最終日の消灯までは気を緩めてはいられない。芳名帳を覗くと、今年は特に周辺の郡部を越え遠隔地の市部からの来訪者が増えている。「古き佳きものが残つていい」となれば、どんな所でも車を飛ばして人は訪ねてくるものなのだ。観光産業化した

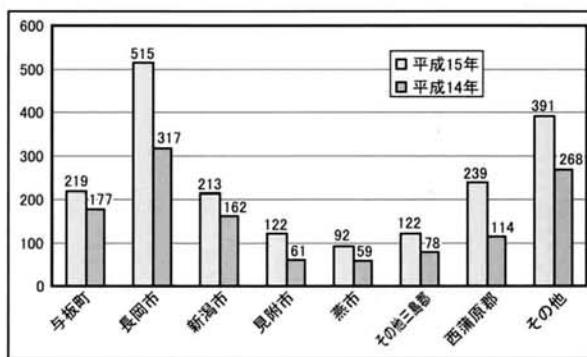
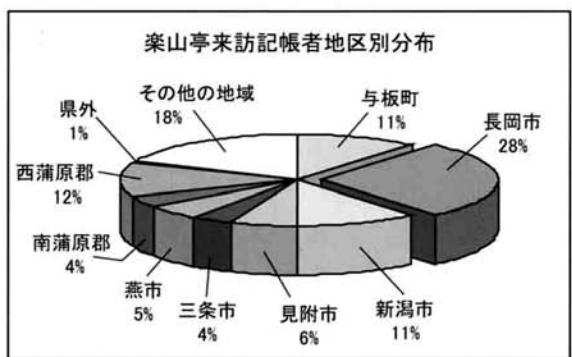
大イベントとは異なる、小さな「地域からの発信」が人々の心をとらえ潤いを与える、そんな時代に入つたことをつくづく感じさせられた。

ちょうど井伊神社の祭礼と重なつたこともあつて、樂山苑の真下を笛や太鼓の音と共に「社壇」がお渡りになり、来苑者を喜ばせた。町に伝わるさまざまな歴史の糸が、結び合わされ繋がりをもつて、現代に生きる私たちの風土を形づくつている。気持ちをこめて苑の解説案内ができるよう、さらに自分自身を高める努力をしなければ…。



な。今年もジンクスは破られない。樂山亭での演奏会は雨に遭つたことがない。観音様が耳を傾けていなさるのか

(5月17日)



10日間の総入苑者数5250名。皆様に感謝

(5月18日)

3-H15.6月号



# 与板町優良農家表彰

地域農業の発展に貢献された農業者を表彰する与板町優良農家表彰式が5月30日(金)に行われ、次の方々が表彰されました。

## 水稻の部優秀賞

(奨励品種出荷率100%)

1等米比率100%

1部(出荷数量200俵以上)

倉品 政春氏(南中)



2部(出荷数量150俵以上)  
樋口 信英氏(葛都)  
※当日は代理人が受彰

## 200俵未満

150俵未満

3部(出荷数量100俵以上)

吉田 忍氏(吉津)



良農家表彰式が5月30日(金)に行われ、次の方々が表彰されました。

## 主任児童委員に山田さんが就任



新しい主任児童委員(民生委員)に山田誠さん(長丁)が就任されました。

任期は平成16年11月30日までです。児童福祉全般について相談に応じます。よろしくお願いいたします。

山田 誠さん(長丁)  
72-12782

## 税務職員(税務大学校生)募集

人事院・国税庁では税務職員(税務大学校生)を募集しています。

### 採用試験

税務職員は、国家公務員Ⅲ種(税務)試験の合格者から採用されます。平成15年度のⅢ種(税務)試験の概要は次の通りです。

受験資格	昭和58年4月2日～昭和61年4月1日生まれの者	
試験の程度	高校卒業程度	
受験申込受付期間	平成15年7月1日(火)～7月8日(火)までに、希望する人事院地方事務局(所)へ。なお申し込み用紙等は、長岡税務署(☎35-2070)にあります。	
試験日と試験内容	第1次試験	平成15年9月7日(日)教養試験、適正試験及び作文試験
	第2次試験	平成15年10月16日(木)から10月23日(木)までの間の指定する1日、人物試験及び身体検査
合格者発表	第1次試験合格者発表	平成15年10月10日(金)
	最終合格者発表	平成15年11月13日(木)
	掲示場所	人事院各地方事務局(所)
問い合わせ先	詳細については、関東信越国税局の試験担当係へお尋ね下さい。 関東信越国税局 ☎ 048-600-3111 採用に関する情報は、国税庁ホームページでもご案内しています。 国税庁ホームページアドレス <a href="http://www.nta.go.jp">http://www.nta.go.jp</a>	



## 2連覇!五軒町チーム

5月18日(日)、町内対抗ディスクゴルフ大会が、河川公園内のコースで開催されました。暑すぎず、風もない絶好のコンディションの中、22町内が、バーフレイを目指して18ホールに挑みました。昨年に続き五軒町チームの優勝で幕を閉じました。

### 《大会結果》

優勝 五軒町(375)  
2位 馬場丁(391)  
3位 江西2丁目(392)  
(数字は5人のトータルスコア)

## フォトピックス

### 井伊家の名宝がやって来た

4月15日(火)から5月11日(日)まで、資料館において特別展「彦根城名宝展—井伊直弼の茶の湯—」を開催しました。

彦根城博物館所蔵の能面、能装束、井伊直弼が愛用した茶道具のほか井伊直弼の肖像画など35点を展示し、期間中は2,498名の来館者で賑わいました。

また、関連行事として、初日には彦根城博物館の谷口徹学芸員による記念講演と、4月23日(水)、24日(木)には資料館前と楽山亭において、石州流野村派の皆様によるお茶のお手前が披露され、特別展を盛り上げていただきました。



### 快晴の空に響く快音

中学校親善野球大会が、5月3日(土)、スポーツ広場で開催されました。5月のさわやかな青空の下、埼玉県の幸手中学校、小千谷中学校、与板中学校の3校の間で熱戦が繰り広げられました。中学球児のプレーに観客から大きな声援が送られていました。

### 《大会結果》

小千谷中1-5与板中  
小千谷中4-5幸手中  
与板中 2-3幸手中



### 与板町リハビリ「むつみ会」

「むつみ会」は毎週月曜日に志保の里荘でリハビリを行っています。現在は会員23名とボランティア、看護師、保健師とで活動しています。5月19日(月)には国上山、弥彦山へバスドライブに行ってきました。天気もよく、楽しい一日を送っていました。



## 広域圏サッカー講習会開催される

5月11日（日）、スポーツ広場で長岡広域圏主催のサッカー講習会が開催されました。

株アルビレックス新潟の岡田育成部長、堀沢普及部長、西原選手、北野選手を講師に迎え、3年生以下の小学生とその指導者を対象にドリブル練習やミニゲームが行われ、また指導のポイントを具体的に教えていただきました。

与板のジュニアはもちろん、長岡圏域から170人のチビッ子選手と、30人の指導者が参加し汗を流しました。



## チビッ子指導隊 元気に出動!!

春の全国交通安全運動に併せ5月12日（月）・13日（火）に交通指導所が開設されました。

当日は与板幼稚園の園児によるチビッ子指導隊がお巡りさんや、交通安全対策協議会の皆さんと一緒に、ドライバーの皆さんへ交通安全を呼びかけました。



## 与板の酒を造ります

5月11日（日）に与板の酒を造ろうと「よい里山の会」が発会され田植えを行いました。

当日は天候にも恵まれ約30名の参加者は各自に苗を持ち、なれない手つきで泥だらけになりながら田植えをする方や、なれた手つきで田植えをする方など様々でした。

なお、1年後にはこの米で造られたお酒ができます。



## 田植えって、おもしろいっ!?

小学校農業体験の第3弾「田植え作業」が5月13日（火）快晴の空の下、上与板の水田で行われました。代かき作業を終え、田植えの準備の整った水田で5年生総勢82名がコシヒカリともち米の苗を植えました。ほとんどの子供たちが初めての体験とあって、最初は水田に入るにも手間がかかりました。しかし、すぐに慣れ、手際よく植え付けを行い、無事約10アールの水田に作付けを終えました。子供たちの中には、全身泥まみれになった子もいましたが、初めて体験する田植えに皆喜んでいました。



## 今年も花いっぱいに

平成4年からスタートした花いっぱい運動も今年で12年目を迎え、去る5月23日（金）与板町連合老人福祉会の協力のもと、10地区10箇所にサルビア5,670本を植栽しました。

開花すると花壇一面真っ赤になり、通行される方の目を楽しませることでしょう。



## 工房あやめ1周年記念まつり

昨年5月の開所から1年を迎える、心身障害者通所作業所「工房あやめ」の1周年記念まつりが、5月18日（日）、町民体育館において行われました。

当日は、利用者やその家族が参加し、ソフトバレーやボーリングゲームなどに熱中したり、フォークダンスを楽しんだりと、元気いっぱい、和気あいあいの一日となりました。



# 5月1日から雇用保険制度がかわります

求職者の方の早期再就職を図るとともに、雇用保険制度の安定的な運営を確保するための雇用保険法の改正法が、5月1日から施行されることとなりました。

## ①基本手当の給付率、上限額等が変わります。

○基本手当の給付率が50%～80%（60歳以上65歳未満の方は45%～80%）に変わります。

○基本手当日額の上限額が変わります。

（例：45歳以上60歳未満の方の上限額は8,040円となります。）

○60歳時の賃金日額による算定の特例が廃止されます。

## ②多様な早期就職業を促進します。

○基本手当の支給残日数を3分の1以上残して常用雇用以外の早期就業をした方に対して、基本手当日額の30%を支給します。

※支給残日数を3分の2以上残して常用雇用以外の早期就業をした方については、（財）高齢者雇用開発協会から早期再就職者支援金が支給されます。

## ③基本手当の所定給付日数が変わります。

### 【法改正後の所定給付日数】

#### ①特定受給資格者の場合（③を除く）

被保険者であった期間 区分	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
30歳未満	90日	120日	180日	—	
30歳以上45歳未満	90日	180日	210日	240日	
35歳以上45歳未満			240日	270日	
45歳以上60歳未満	180日	240日	270日	330日	
60歳以上65歳未満	150日	180日	210日	240日	

#### ②特定受給資格者以外の場合（③を除く）

全 年 齢	90日	90日	120日	150日

#### ③就職困難な者の場合

45歳未満	300日
45歳以上65歳未満	360日

## ④教育訓練給付の給付率、上限額等が変わります。

○給付率が40%に、上限額が20万円に変わります。

○雇用保険に3年以上加入している方にも支給されます。（3年以上5年未満の方は給付率が20%、上限額10万円）

## ⑤高齢者雇用継続給付の給付率等が変わります。

○60歳前に比べて25%を超えて賃金が下がる場合に、賃金額の15%に相当する額を支給することになります。

## ⑥保険料率は平成16年度まで現行の1.4%に据置きます。

[問い合わせ先] ○新潟労働局

○長岡公共職業安定所（ハローワーク）☎ 32-1181 <http://www.mhlw.go.jp>

8月10日 投票日（8月5日告示）

あなたの一票が明日の与板を築きます

～与板町議会議員一般選挙～

任期満了に伴う与板町議会議員一般選挙が、8月5日告示、8月10日（日）を投票日として行われます。  
選挙は、私たちの願いを政治に反映させる大切な機会であり、投票することは大きな権利でもあります。  
町議会議員一般選挙は、私たちの代表として町政に参加する人を選ぶとともに身近で大切な選挙です。投票には棄権することなく、自分自身の判断で一票を投してください。

☆投票できる人は、  
今回の選挙では、次の人  
が与板町の選挙人名簿に登録さ  
れ、投票することができます。  
・与板町に住所のある人  
・年齢満20歳以上の人（昭和  
58年8月11日以前に出生した  
人）  
・引き続き3ヵ月以上与板町  
の住民基本台帳に記録されて  
いる人（平成15年5月4日以  
前に入転した人）  
投票できる時間は、午前7時から  
午後8時までです。お早めに  
お出かけください。

☆入場券を忘れずに  
町選舉管理委員会から配  
られた入場券をお持ちください。  
投票時間は、午前7時から  
午後8時までです。お早めに  
お出かけください。  
☆投票できる時間  
8月5日（火）～8月9日（土）  
午前8時30分～午後8時  
投票のできる場所  
与板町役場  
※不在者投票には、入場券を

☆入院中の人は、  
県の指定する病院や施設に  
入院（入所）中的人は、病院  
長などに申し出れば、その病  
院で不在者投票をすることが  
できます。  
☆字が書けないときは、  
身体の不自由な人や、ケガ  
などのために字が書けないと  
きは、投票所で係員に申し出  
てください。係員が代わって  
書いてくれます。  
投票の秘密は固く守られま  
す。

立候補予定者説明会  
7月15日（火）

場 所

内線211

午後1時30分

第3会議室

72-13100

☆郵便等による不在者投票  
は、郵便等で不在者投票がで  
きます。  
それは身体障害者福祉法  
で両下肢または体幹の障害程  
度が一二級の身体障害者な  
ど条件になつた人で、あら  
かじめ町選舉管理委員会から  
「郵便等投票証明書」の交付  
を受けている必要があります  
ので、交付申請について選挙  
管理委員会にお問い合わせく  
ださい。

なお、入場券が届かない場  
合は、早めに選舉管理委員会  
へご連絡ください。  
お持ちください。

☆郵便等による不在者投票  
は、郵便等で不在者投票がで  
きます。  
身体に重度の障害がある人  
は、郵便等で不在者投票がで  
きます。

※選挙に関するお問い合わせ  
は、与板町選舉管理委員会へ  
できます。





## 川柳

籍私ふ会社のぬくもりに頭下げ  
子八

別院に記念木植いし松の木が  
歴史をキザム緑彩いて

山 村

朝あさを里に下りまく山鳩の  
豆時け種時け春きたと鳴く

痴野 晴月

ミスカの浮世まづき薄暑来ぬ  
今も多感な八十四歳

風間スミイ

きうどりの芝生に遊ぶ子ども見は  
笑ひて走り転じて泣きぬ

石丸 優子

万緑の一点白し鷺の舞

山路 登児

竿竹の壳りあ流れ街薄暑

三輪 伸保

街薄暑子に追うけぬ祖母の声

藤田 万緑

網戸より匂いもれくる菖蒲の湯

松川 小波

草臥れて薄暑の街の灯り見ゆ

小林 忠鉄

## 短歌

## 俳句

## 詩

## 生きるかたち

藤井八重子

ほしくすこぼれる真夜中  
夜露に濡れる紫陽花は  
より美しく咲きほこる

訳もなくこぼれる涙は  
そんな夜におしげなく  
流れまるまでよろしくて

時を待つて溜め込んだ  
だから全身びっしり濡れて  
薄むらさきのブラウスは

奇妙なからちにまつわり乱れ  
わたしのここをかきむしる

泣けるだけ泣いたらおわりになるよ  
ほしくずのさやき聞こえるのに  
止めるすべを失って

夜明けくるましくしく泣いた  
まばゆい光り沈みきて

わたしのちから泣き疲れ尽きた  
人生ってこんな夜もいいじゃない

## 嫉妬

黒川弥寿栄

両側の銀杏並木が  
緑のトンネルとなつて  
季節はそこまで流れてきた。  
でも心の時間の止まつた私には  
どこか黄昏の匂いがする。

長い冬。  
空は大きく開放されていたのに、  
繰り返される季節のリズムに  
私はもう点る事を忘れていた。  
しかし落日寸前  
「でも」とか「もう一度」とか  
言つたみたい。

人生ってこんな夜もいいじゃない

## よいとその瞬間

昭和50年3月31日  
さよなら電車

かつてはこの与板にも電車が走っていた。

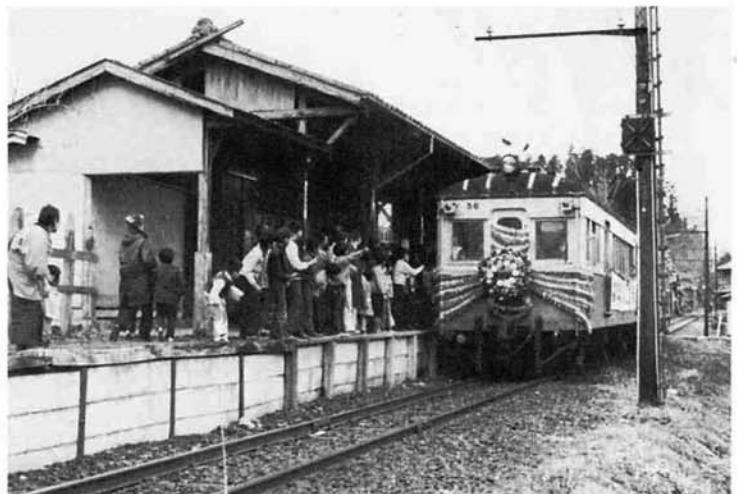
貴重な交通機関であり産業経済の大動脈であったこの電車も、時代の流れによる乗客の減少でついに廃止される時がきた。

その昔与板に走っていた電車は、大正4年10月に長岡鉄道として鉄路が開通。(後に長岡鉄道は栃尾電鉄・中越自動車と合併し越後交通となる)当初は与板駅から寺泊駅をつないでいたが、翌年1月には西長岡駅まで線路を延ばす。多い時には与板駅の他に上与板駅・横原駅・岩方駅の計4つの駅が町内にはあった。1日に10往復ほどの運行があり、地域の足として通勤・通学・通院などに大活躍し、通学時間帯に限り楽山苑の下に設けた仮停留場にも停まるなど利用客の多さに伴うサービスも行われる貴重な交通機関だった。

「昭和34年頃が全盛期でした。夏休みになると寺泊の海水浴場に向かう子どもたちでいっぱいでした。思い出深い出来事としては、寺泊を目前にした場所にある坂を上りきれず、乗客の皆さんに線路に降りて押し上げてもらったり、昭和20年の冬には大雪のため1ヶ月以上運休し、小学生や東

京から疎開してきている子どもたちにまで雪かきを手伝ってもらったりしました。」(各駅で駅長を勤められた倉重六郎さん 堂前中島町)

しかし、多かった利用客は自動車の普及と路線バスの運行が進むにつれて減少し、ついに電車は廃止されることになった。「仕方のないこととはいえ、やっぱりさびしかったですね。当時私は本社に勤務していたんですが、最終の電車で終点寺泊まで一往復して別れを惜しました。」(当時越後交通に勤務していた岩本一一さん 蔵小路) 運転最終日の昭和50年3月30日・31日、電車は側面に貼られた「なが年ありがとうございました。」と書かれた横断幕と花で飾られ、当日ホームと車両を埋め尽くした大勢の町民は、60年間にわたり地域に親しまれた電車との別れを惜しんだ。



「分かりやすい説明」  
の技術  
藤沢晃治・著  
「目の前にいる人を説得する技術」を15のルールに分けて紹介した説明術の五輪書。



巨泉実践日本脱出!  
大橋 巨泉・著  
「老後を海外で暮らすこと」を「巨泉する」と造語した著者が海外生活で得たりタイや生活の楽しみ方や豊かな後半生を送るために方法を紹介した一冊。

巨泉実践日本脱出!  
大橋 巨泉・著  
「老後を海外で暮らすこと」を「巨泉する」と造語した著者が海外生活で得たりタイや生活の楽しみ方や豊かな後半生を送るために方法を紹介した一冊。

与板町文化協会  
美術部会員作品展と  
彫金家長谷川孝三（高峰）  
遺作品展のご案内

情報  
クリップ

開催日時 6月24日（火）～27日（金）  
午前9時～午後9時30分  
(27日は午前9時～正午)

会 場 中町「よいた街・愛ステーション」

文協美術部会員の作品と、故長谷川孝三氏の繊細で大胆な彫金、ほかではお目にかかれないので、お取り越し期間中の露店散策の合い間に、ぜひお立ち寄りください。たくさんのみなさんのご来場をお待ちしております。

広域圏  
ガイド

会場 連絡先



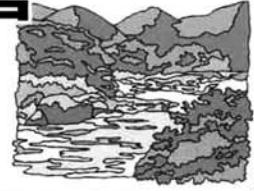
人口のうごき

男 3,692人 (+3人)  
女 3,894人 (+3人)  
計 7,586人 (+6人)  
世帯数 2,117戸 (+1戸)

出生 11人 死亡 10人  
転入 15人 転出 12人  
(5月31日現在)

くらしの  
カレンダー

6月は土砂災害  
防止月間です



日	曜	おもな行事など	日	曜	おもな行事など
6 16	月	ケーブルテレビの日	7 1	火	心配ごと相談所（小林） 役場男子厚生室／午後1時30分～3時30分 国民安全の日・全国安全週間
17	火	基本健康診査（動脈硬化、結核、肺がん検診含む） 市民体育館／午前8時30分～11時 午後1時～3時 心配ごと相談所（籠宅） 役場男子厚生室／午後1時30分～3時30分	2	水	幼稚園びょんびょんクラブ 半夏生
18	水	基本健康診査（動脈硬化、結核、肺がん検診含む） 市民体育館／午前8時30分～11時 午後1時～3時 小学6年生修学旅行（19日まで） 海外移住の日	3	木	結核・肺がん検診 町内各所／時間は町内ごとに異なりますので、 検診のご案内をご覧ください。 ポリオ 対象 1回目 平成14年11月～平成15年3月生 2回目 平成14年6月～平成14年10月生 保健センター／午後1時15分～2時受付 小学校学習参観
19	木	基本健康診査（動脈硬化、結核、肺がん検診含む） 市民体育館／午前8時30分～11時 午後1時～3時	4	金	結核・肺がん検診 町内各所／時間は町内ごとに異なりますので、 検診のご案内をご覧ください。
20	金	基本健康診査（動脈硬化、結核、肺がん検診含む） 市民体育館／午前8時30分～11時 午後1時～3時	5	土	三古郡ゲートボール予選大会 河川敷ゲートボール場
21	土	基本健康診査（動脈硬化、結核、肺がん検診含む） 市民体育館／午前8時30分～11時 午後1時～3時	6	日	町内対抗インディア大会 町民体育館
22	日	幼稚園親子運動会 夏至	7	月	リハビリ 志保の里荘／午前9時30分～午後3時 小暑・七夕・川の日
23	月	リハビリ研修会 三島町（みしま中央会館） 午前9時30分～午後3時 沖縄慰霊の日・男女共同参画週間 ハンセン病を正しく理解する週間	8	火	補聴器巡回相談所（キコエ） 役場1階相談室／午前10時30分～11時 心配ごと相談所（山田） 役場男子厚生室／午後1時30分～3時30分
24	火	補聴器巡回相談所（キコエ） 役場1階相談室／午前10時30分～11時 心配ごと相談所（駒形） 役場男子厚生室／午後1時30分～3時30分 中学校期末テスト（25日まで）	9	水	乳児相談会 対象：平成14年11月～平成15年1月生 保健センター／午前9時15分受付 プレママクラブ 保健センター／午前9時15分受付
25	水		10	木	日本脳炎追加 対象：平成10年4月～平成11年4月生 保健センター／午後1時15分～2時15分受付 行政相談 役場男子厚生室／午後1時30分 国土建設週間
26	木	日本脳炎予防接種 対象：小学4年生 与板小学校／午後2時～3時	11	金	
27	金	日本脳炎予防接種 対象：平成11年5月～平成12年5月生 保健センター／午後1時15分～2時15分受付	12	土	
28	土	貿易記念日	13	日	北越銀行杯ゲートボール大会 河川敷ゲートボール場 ぼん迎え火
29	日		14	月	リハビリ 志保の里荘／午前9時30分～午後3時 検疫記念日・港の衛生週間
30	月	リハビリ 志保の里荘／午前9時30分～午後3時 幼稚園個別懇談（7月2日まで）	15	火	心配ごと相談所（籠宅） 役場男子厚生室／午後1時30分～3時30分 ぼん